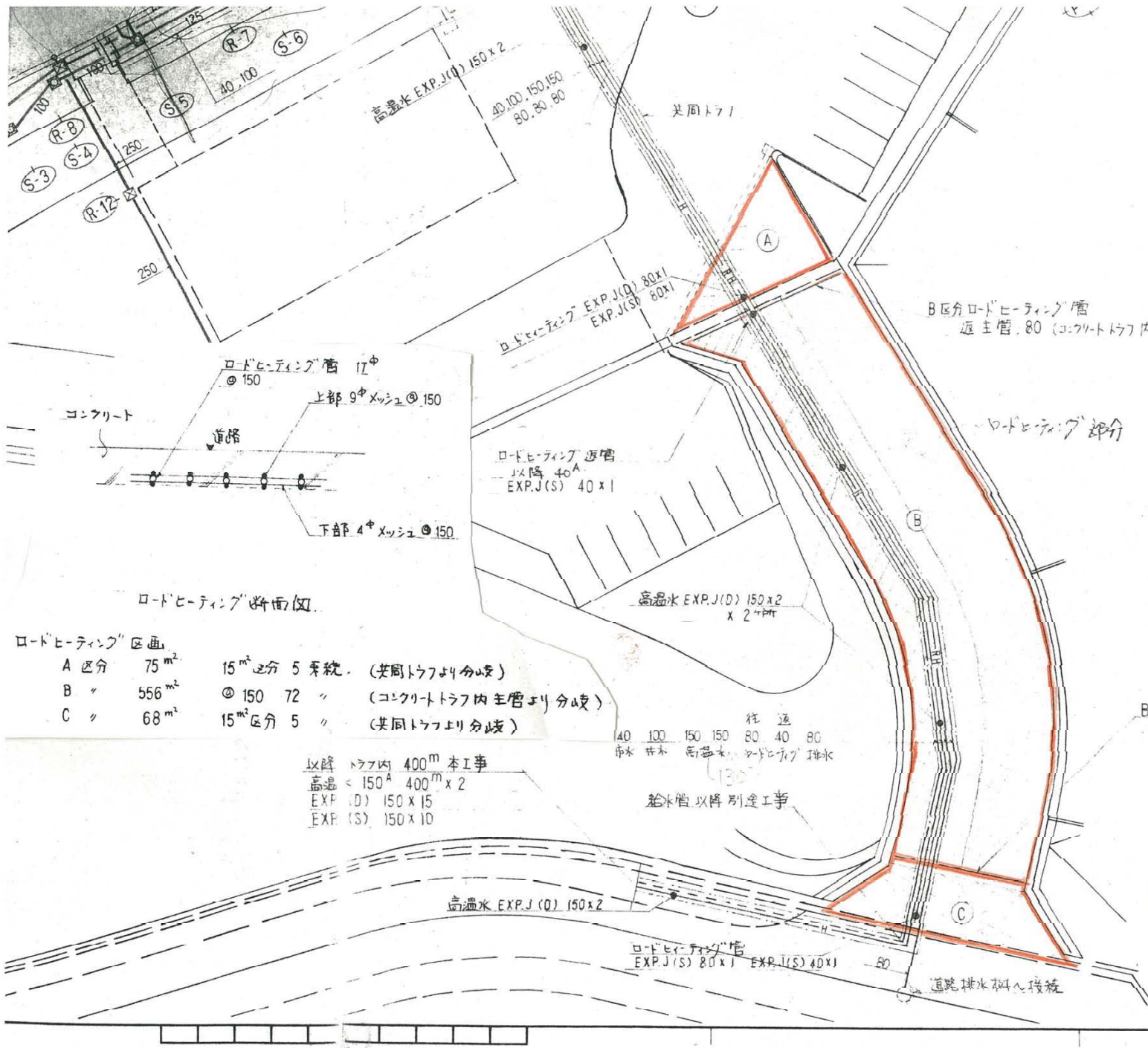


添付資料 14

既存融雪設備図



17	〃	x	690	〃
18	〃	x	758	〃
19	450	x	690	〃
20	600	x	830	〃
21	〃	x	910	MHD-
22	〃	x	1,000	コンクリ
23	450	x	700	MHD-
24	600	x	730	MHD-
25	〃	x	920	〃
26	〃	x	900	〃
27	450	x	700	MHD-
28	600	x	760	MHD-
29	〃	x	830	〃

共同トラフ内配管

- 市水 40 井水 100
- H 高温水 150x2
- RH ロートヒーティング 80x2
- 浄化槽(関係排水) 80

左記部分は配管埋戻し保護砂を施工。(汚水用)

ロードヒーティング区画

A 区分	75 m ²	15 m ² 区分 5 系統 (共同トラフより分岐)
B 〃	556 m ²	φ150 72 〃 (コンクリートトラフ内主管より分岐)
C 〃	68 m ²	15 m ² 区分 5 〃 (共同トラフより分岐)

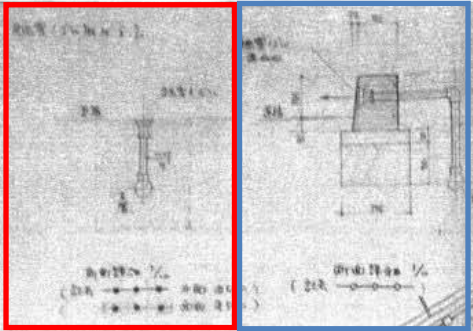
以降 トラフ内 400m 本工事
 高温 < 150^A 400m x 2
 EXP (D) 150 x 15
 EXP (S) 150 x 10

往 返
 40 100 150 150 80 40 80
 市水 井水 高温水 ロートヒーティング 排水

給水管以降別途工事

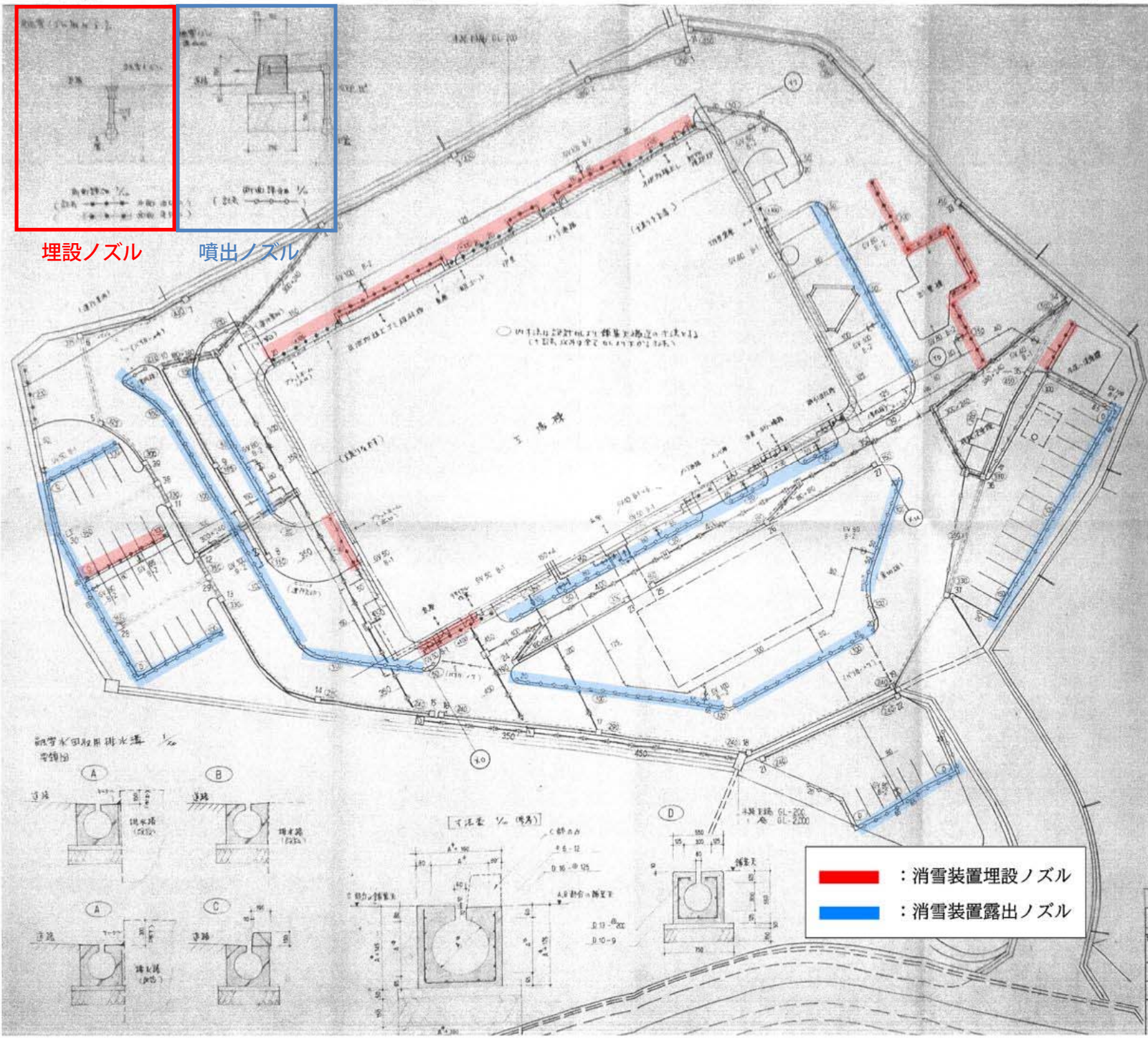
B区分ロードヒーティング管
 往主管 80 (コンクリートトラフ内)

道路排水栓へ接続



埋設ノズル

噴出ノズル



- : 消雪装置埋設ノズル
- : 消雪装置露出ノズル

既存施設における消雪装置は降雪のある日に稼働している。
平成29年度（平成29年12月～平成30年3月）では約30日稼働した。